

中川村地域生活交通システム見直しの概要

1 村の概況

- ・人口 5,331人
- ・世帯数 1,590世帯
- ・面積 77.05平方キロ
- ・高齢化率 28.51%

【H22.5.1現在】



交通の状況(JR)



2 事業の背景及び目的

民間バス事業者が村内で複数の営業バス路線を運行し地域住民の足が確保されていたが、人口の減少及びマイカーの普及等に伴い利用者が減少したため不採算路線となり、路線が廃止されていた。見直し当時(平成15年度)は行政が主体となったバスが運行され地域住民の生活交通を確保していた。しかし、全体的な利用者の減少傾向及び各種要望に対応し、バス運行事業全体を効率的で機能的なものとするための見直しが必要となった。

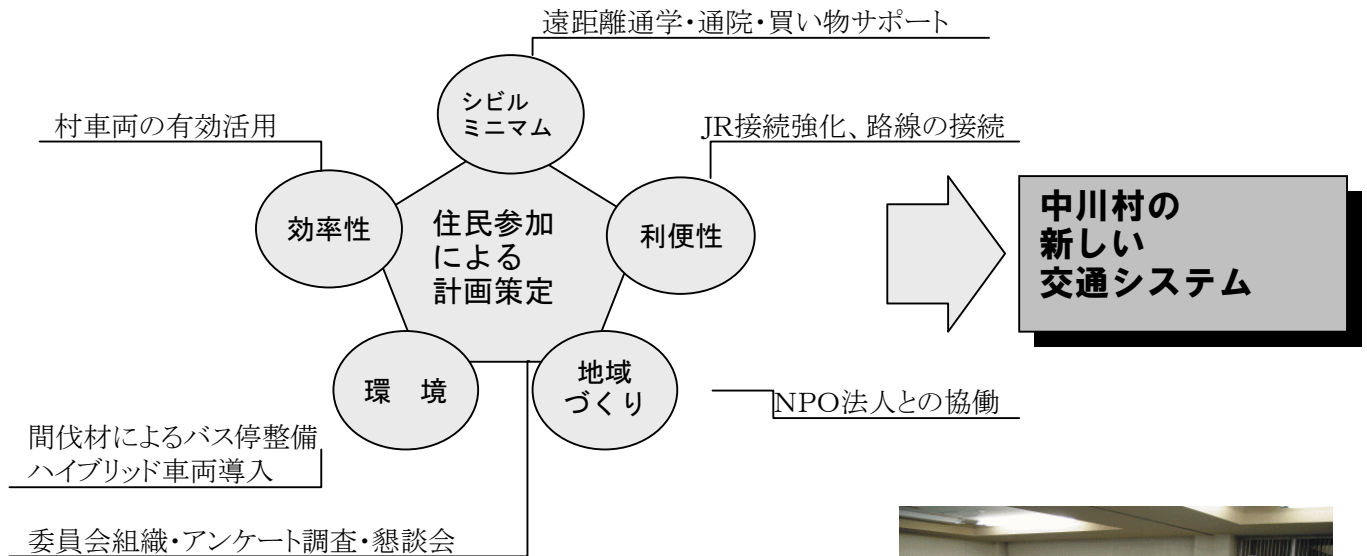
3 公共交通機関等の状況(平成15年度時点)

方式	路線名	運賃	運行日	運行日数	利用者数
直接	村営バス(廃止代替路線)	従量制 参考:道祖神～大草 300円	土日・祝祭日・年末年始は運休	248日	3,258人
	スクールバス	従量制 参考:丸尾入口～大草 210円	土日・祝祭日・年末年始は運休	248日	2,876人
	児童クラブ輸送バス	無料	児童クラブ運営状況により対応	178日	529人
	患者輸送バス	無料	毎週金曜日	49日	139人
補助	大草線(廃止代替路線)	従量制 参考:大島駅～大草480円	日曜、祝祭日運休	285日	11,111人
委託	村内巡回バス 北回り線 南回り線	1乗車100円	火・木曜日運行 水・金曜日運行	102日 101日	3,805人 3,650人
	通勤バス 伊那大島駅線 七久保駅線	1乗車200円	土日・祝祭日・高校長期 休暇は運休	224日 224日	2,863人 1,248人
福祉輸送サービス(ボランティア外出支援、生活管理指導員、外出支援、精神障害 等)【保健福祉課・社会福祉協議会】					
民間事業者	営業バス路線	なし (S45美里線・桑原線廃止、H6大草線廃止 など)			
	タクシー事業者	営業所なし(H12廃止)			

4 バス運行事業等の課題(平成15年度時点)

- ・マイカー普及に伴い、バス利用者が減少傾向であった。
- ・個々の目的に対応したバス路線の整備を行ってきたため、ひとつひとつの路線のつながりが無く、交通体系全体が複雑であった。
- ・地形的要因により、バス路線の無い地域への対応が必要とされていた。
- ・鉄道への接続本数も少なく、住民ニーズに応えきれていない運行体系となっていた。
- ・学校等の行事のみに利用されているバスも所有しており、非効率な面があった。
- ・福祉輸送サービスの適法化に対応する必要があった。

5 事業見直しの基本方針



交通計画策定委員会	5回開催
アンケート調査	2回実施
地区・各種団体説明会	49回開催



6 事業内容

以下の3事業により地域の生活交通確保を目指すこととした。
 なお、運行体制については、利用者、地域住民、事業主体、運転業務従事者の意見を多く取り入れ、必要に応じて見直しを行うものとした。

① 村営巡回バス

●実施方法

村内を運行している9路線のバス(直接・委託・補助)について見直しを行い、3路線の巡回バスに9路線の機能を集約し、更なる利便性向上を目指すこととした。

●実施主体

中川村

●実施内容

- ・村所有車両の有効活用(旧道路運送法80条による許可)
- ・運転業務を地元NPO法人へ委託
- ・定期券導入による利用者負担軽減と利用促進
- ・それまでのバス運行に比べ、運行時間帯を延長・運行日数増加(早朝・夜間の拡大、毎日運行)
- ・わかりやすさの確保(路線・色・目的地ステッカー)
- ・ニーズに応じた路線設定・バス停設置(JR駅・下伊那日赤・松川高校)
- ・商業施設“チャオ”を中心とした路線・時刻設定(乗換)



② NPO自家用車有償運送事業(過疎地有償)

●実施方法

国の規制緩和により可能となった『自家用車による有償運送サービス』を導入し、村のバス運行事業では対応できない戸口から戸口への輸送手段を確保するとともに、バス運行の空白となる地域・時間帯をカバーする。また、導入にあたっては住民と行政との協働を推進し、地元のNPO法人への協力を依頼する。

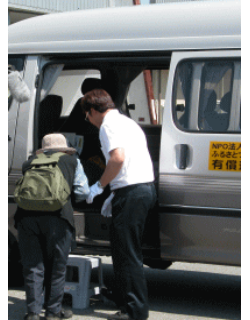
●実施主体

NPO法人ふるさとづくり・やらまいか

●実施内容

・村内の移動手段を主な目的とし、近隣タクシー事業者への影響を考慮したうえで、運行範囲・利用方法・利用対象者等に制限を設け、有償運送協議会の合意内容に沿った運営を行う。

- ・利用会員登録制
- ・事前予約制(利用の2日前まで)
- ・料金:エリア料金設定
- ・村営巡回バス定期券所有者への割引実施により、利用者負担の軽減及び双方の利用促進を図る。
- ・運行範囲限定(村内+村外:JR飯島駅、JR七久保駅、JR伊那大島駅、下伊那日赤病院)



③ 福祉輸送サービス(福祉有償)

●実施方法

国の規制緩和により可能となった、要介護者の戸口から戸口への輸送手段である「自家用車による有償運送サービス」を導入する。

●実施主体

中川村、中川村社会福祉協議会

●実施内容

・有償運送協議会の合意内容に沿い、単独では他の公共交通機関の利用が困難な交通不便者の外出支援を行う。

- ・利用会員登録制
- ・事前予約制(利用の2日前まで)
- ・料金:距離料金設定(2kmまで200円、100円/2km)
- ・運行範囲限定(村内+村外:飯島町～松川町の範囲内)



7 今後の検討事項

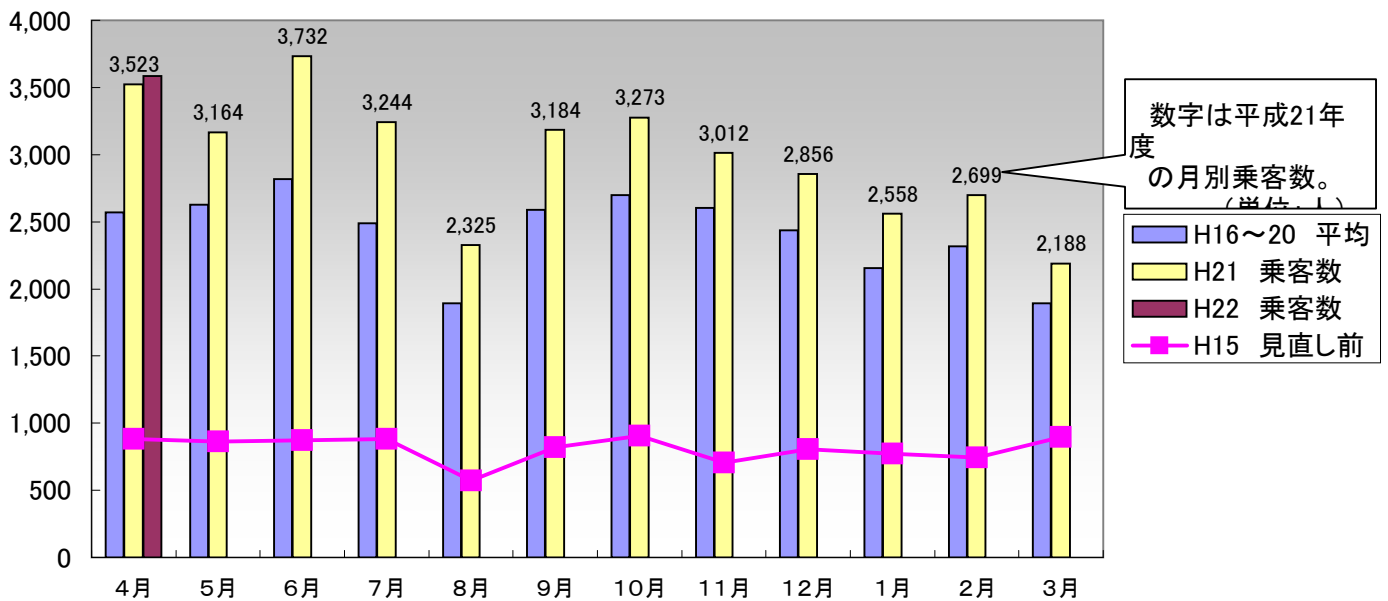
今後、村営巡回バス運行事業・NPO自家用車有償運送事業・福祉有償運送事業が地域に根ざしたものとなっていくためには、常に利用者のニーズを把握し、即座に対応していくことが必要となる。また、試行実験中に明らかとなった課題については、関係各方面との調整事項が多く、今後も地域住民・NPO法人・社会福祉協議会・村が連携・協力・協働し、継続して検討を行っていくことが必要となる。

- ・利用促進
- ・利便性向上
- ・バリアフリー化、IT活用による情報提供など質的な面でのサービス改善
- ・地域振興策に資する事業展開



① 村営巡回バス運行事業

村営巡回バス『のっチャオ』月別利用状況



注：スクールバス利用者については、見直し前との対比の必要がないため除く。

② NPO自家用車有償運送事業

●利用会員登録者数
610名

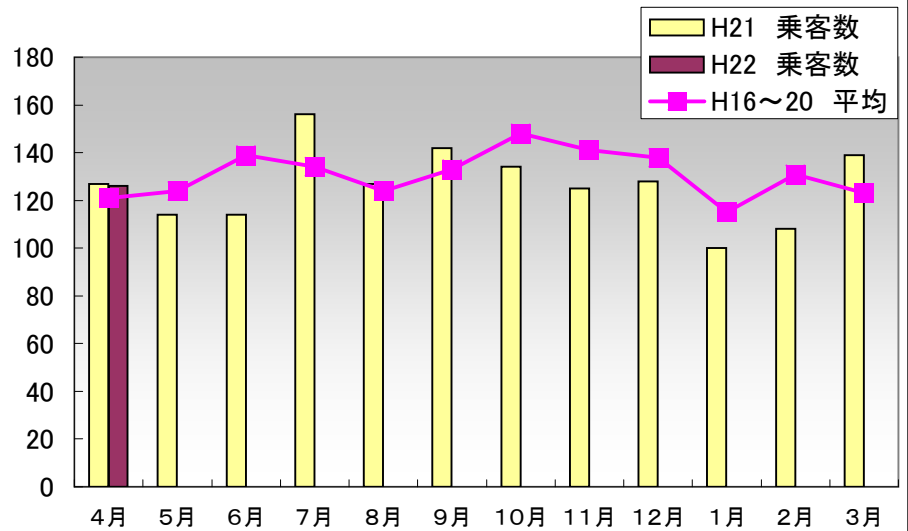
●利用者数
右グラフ参照

●年間運賃収入

年度	収入額
平成16年度	784,600
平成17年度	747,000
平成18年度	586,200
平成19年度	669,700
平成20年度	733,550
平成21年度	

●主な利用状況
望岳荘
村内医療機関
下伊那日赤病院
チャオ(商店)

NPO自家用車有償運送事業月別乗客数 (単位：人)



③ 福祉輸送サービス

●利用会員登録者数

116名

【H22.4.1現在】

●運行状況(平成21年度)

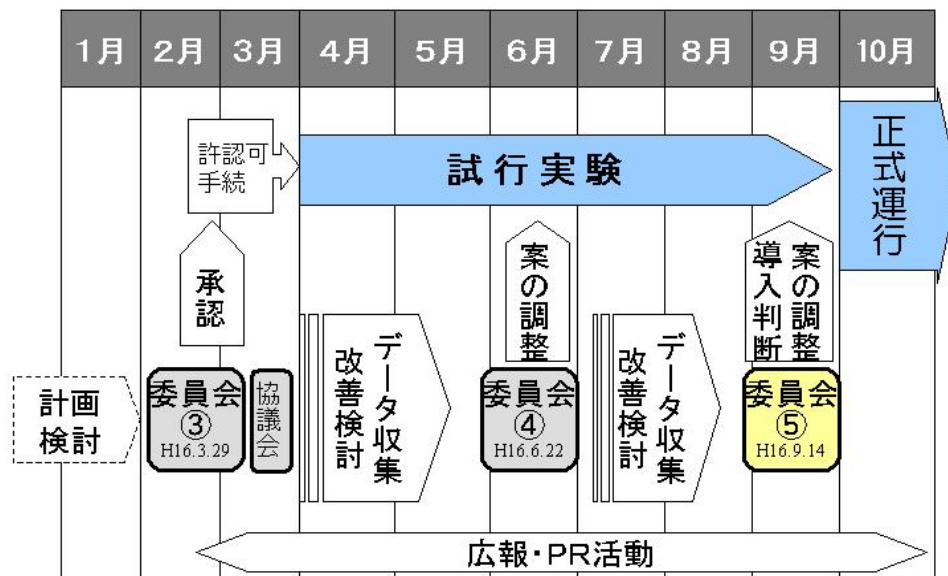
利用場所	運行回数(往復)	利用料(円)
村内医療機関	419	133,400
村外医療機関 (下伊那日赤病院)	204	107,100
チャオ・JA等(買い物)	392	91,400
合計	1,015	331,900

●委託料(村→社協)

1,300,100円(H21実績)



資料2 : 事業スケジュール(平成16年分)



資料3 : 交通計画策定委員等の状況

職名	氏名等	備考
アドバイザー		
県生活交通確保支援アドバイザー	富樫 慎	(株)地域総合研究所主任研究員
老人クラブ連合会	3名	
商工会	1名	
小中学校PTA	3名	
総代会(地域住民代表)	3名	
村社会福祉協議会	1名	
オブザーバー		
国土交通省長野運輸支局	1名	
県企画局交通政策課	1名	
上伊那地方事務所総務課企画振興係	1名	
伊那バス(株)	1名	

事業実施経過

日時	会場	会議等名称	出席者	内容
H15.5.9				事業実施要綱の制定(県)
H15.5.23				県担当者による事前ヒアリング
H15.5.27				実施希望回答(村→県)
H15.7.23				モデル市町村選定(県)
H15.7.25	長野市	事務担当者会議	県・該各市町村事務担当者	事業概要等の説明
H15.8.20	中川村	庁内検討委員会	関係課長・事務担当者 他	事業概要等の説明
H15.8.27	松本市	第1回打ち合わせ会議	アドバイザー・交通政策課・地方事務所・村担当者2名	村の交通体系の概要説明
H15.9.3	中川村	第2回打ち合わせ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者2名	現地調査
H15.9.17	松本市	第3回打ち合わせ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者1名	策定委員会資料作成
H15.9.25	中川村	第4回打ち合わせ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者2名	策定委員会資料作成
H15.9.30	松本市	第5回打ち合わせ会議	〃	策定委員会へ向けての打ち合わせ
H15.10.2	中川村	第1回交通計画策定委員会		村の交通体系の概要説明
H15.10.17	中川村	第6回打ち合わせ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者1名	アンケート調査内容検討 交通体系(路線等)の検討
H15.10.18	中川村	〃	〃	〃
H15.11.10	中川村	第7回打ち合わせ会議	〃	〃
H15.11.18	長野市	長野運輸支局との打合せ	運輸支局3名・県2名・村3名	構造改革特区申請について 80条申請について
H15.11.21	中川村	庁内検討委員会	関係課長・事務担当者 他	事業進捗状況についての説明・検討
H15.11.27	中川村	第8回打合せ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者1名	アンケート結果の確認・検討 第2回委員会に向けての打合せ
H15.12.5	中川村	第9回打合せ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者1名	アンケート結果の確認・検討 第2回委員会に向けての打合せ
H15.12.8	中川村	第2回交通計画策定委員会		事業進捗状況についての説明・確認
H15.12.9	中川村	第10回打合せ会議	アドバイザー・地方事務所・村担当者2名	委員会総括
H16.1.9	中川村	第11回打合せ会議 庁内検討委員会(説明会)	アドバイザー・地方事務所・村担当者2名 県交通政策課	事業所・住民説明の内容検討 庁内(係長以上)対象に説明会を開
H16.1.21	中川村他	事業所説明・地域住民への説明	アドバイザー・地方事務所・村担当者2名	関係する各方面への説明会等
H16.1.22	中川村		アドバイザー・地方事務所・村担当者2名	
H16.1.27	中川村	低床バス走行実験		
H16.2.4	長野市	長野運輸支局との打合せ	運輸支局3名・県2名・村3名	80条申請について
H16.2.13	中川村	第3回交通計画策定委員会		試行運行体制の最終確認について
H16.2.24	中川村	地区総代説明会		新交通システムについて
H16.2.25～ H16.3.14	中川村	各地区(27地区)説明会		新交通システムについて
H16.3.13	中川村	有償運送事業運営協議会打合せ	アドバイザー・村・NPO法人	有償運送事業運営協議会打合せ等
H16.3.14	中川村	有償運送事業運営協議会打合せ	地方事務所・村・NPO法人	有償運送事業運営協議会打合せ等
H16.3.29	中川村	中川村有償運送事業運営協議会	策定委員会 タクシー事業者	NPO乗合タクシー 福祉輸送サービス について
H16.4.1		試行運行開始		
H16.6.22	中川村	第4回交通計画策定委員会 有償運送事業運営協議会	策定委員会、タクシー事業者	
H16.7.1		試行運行体制見直し		
H16.9.14	中川村	第5回交通計画策定委員会	策定委員会、タクシー事業者	本運行体制についての確認
H16.10.1		本運行開始		

本運行開始後の主なできごと

日時	できごと	特記事項
H16.12.13	チャオバス停完成	
H18.3.31	バスロケーションシステム構築	テレビでのバス運行状況の確認が可能に。コモンズ支援金を充当。
H19.2.22	バス車両を2台導入	日本宝くじ協会公益事業助成金
H21.7.1	巡回バスの愛称が決定	愛称は「のっチャオ」に決定。